

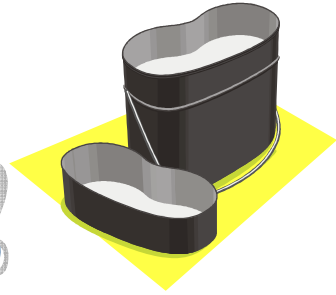
がくどうほいく ふなばし

2007年度 第4号 市連協だより 2007年8月31日発行

船橋市学童保育連絡協議会 事務所 船橋市南本町31-5 047-433-9266

<http://homepage2.nifty.com/fghrk/>

楽しかったよ! がくどうキャンプ



がくどうキャンプの感想

峰台放課後ルーム（保護者・母）

例年になく長かった梅雨が明けたばかりの8月4日、1泊2日で「がくどうキャンプ」が白浜少年自然の家にて開催されました。我が家は今年入学したばかりの1年生なので、キャンプは初参加。父母会の定例会で、前年度参加された方の「いやあ、これが楽しいんだ」という言葉で参加を即決しました。

一日目、開村式で事前説明会の時に班毎に作成したグループ名の書かれたプレート掲げ自己紹介。昼食後に「あるある自然探検隊」と題した虫・植物採集。採った後は自慢会があり、カブトムシ・クワガタ・オニヤンマ・かえる・キノコ等などを、誇らしげに見せあいました。その後は野外炊飯でカレー作り。薪割り・火おこしは慎重に、お米とぎ・野菜の皮むきはとても丁寧に。自分達で作り、外で食べるカレーライスはとても美味しく、お替りする子達が何人もいました。そして夜は星空の下、キャンプファイアー。指導員の方のギターに合わせ、歌ったり踊ったりゲームをしたり、班に関係なく交流することができました。

二日目、早起きした子達は早朝虫探検、朝食後にフリスビーを使ったドッジボール「ドッジビー」で汗を流し、その後は前日から更にパワーアップした「あるある自然探検隊パート2」で途中ストレッチなどをやりながら山の中を散策し、どの子も汗びっしょりで戻ってきました。昼食後、名残惜しみながらの閉村式。

1泊2日とは思えない内容の濃さで、子供はもちろんのこと親も大満足（特に夜の反省会？）のキャンプでした。指導員・実行委員の皆様、お疲れ様でした。そしてどうもありがとうございました。来年も是非是非参加させていただきます。

市連協スタッフより

天気にも恵まれ無事にキャンプを終えることが出来ました。子どもたちも大量に取れた昆虫に大はしゃぎしていましたし、折角とったカブトムシを「可哀想だから生まれたこの地に帰したい」と言えば「いらぬなら欲しい」と切実に訴える子との白熱した議論が印象的でした。

指導員たちも大事な点を一致させながら動きを修正し集団を統率できました。

今年参加されなかったご家庭も、来年は是非お申し込みください。

市長への要望書を提出しました



7月30日、市長あてに今年度の要望書を提出しました。待機児童の解消とそのため増設、長期休暇対策と条例改正、父母・指導員・市の協力体制、指導員の待遇改善、大規模化と職員配置基準などについてです。回答の受け取りは8月28日の予定です。

みんな(100人)でいこうぜ！

ゼンコクケン 2007 in Tokyo

全国学童保育研究集会在、今年は参加しやすい東京開催です！

働きながらの子育て、それでも子供たちはしっかり成長しています。子供たちのために、今しかできないことがあります。私たちの学童保育が直面する問題を知り、学童保育にもっと深く関わるために、全国の仲間から取り組みのヒントと勇気をもらいましょう。毎年、参加者は感動して船橋に帰ってきています。

全体会 11月10日(土)・分科会 11月11日(日)です。今から予定し、一人でも多く参加しましょう。

10月28日(日)がくどうまつり

9月9日(日)より実行委員会をスタートします。各父母会より1名以上の参加をお願いします。
幹事役：海神ルーム父母会

8月、9月定例会のお知らせ(予定)

8月31日(金) 19:30～ 女性センター

9月28日(金) 19:30～ 女性センター

途中参加、途中退出OKですので、たくさんの方の参加をお待ちしております。